



手づくりおもちゃを作って遊ぼう

木や金属を材料に手作りおもちゃを作ります。手工具を使ったり「やすり」で仕上げたりして、モノを作る工夫や動く仕組みの勉強を通して、モノづくりの楽しさを実感してください。作るおもちゃは「金属板のコマ」・「木製木登りおサル」のいずれかです。

●各回定員:20名 ●対象:小学校1年生~小学校6年生 ●申し込み方法:当日受付、整理券配付 ●スケジュール:19日 ①10:30~11:10 ②11:30~12:10 ③13:00~13:40 ④14:00~14:40 ⑤15:00~15:40 / 20日 ①10:30~11:10 ②11:30~12:10 ③13:00~13:40 ④14:00~14:40 ⑤15:00~15:40 ●注意事項:やすりや接着剤などを使います。汚れてもいい服装でご参加ください。また保護者同伴をお願いします。



大人も楽しめるダイヤモンドと超高压の体感教室

1. ダイヤモンドを使って氷を溶かします。熱の伝わる早さを体感できる理屈抜きに楽しめる実験です。
2. 大気中の1万倍の超高压を発生させます。超高压の状況下で起こる不思議な現象を観察します。

●各回定員:なし(随時対応) ●対象:小学校1年生以上 ●申し込み方法:当日受付、先着順 ●スケジュール:19日 ①10:30~ ②11:30~ ③13:30~ ④14:30~ ⑤15:30~ ⑥16:30~/20日 ①10:30~ ②11:30~ ③13:30~ ④14:30~ ⑤15:30~



事前申込制

体験しよう、石油の不思議・調べてみよう、未来のエネルギー

本物の原油や石油製品の観察、模擬原油の蒸留実験、キャンドル作り、また燃料電池発電キットの組立てを実施し、「石油の大切さ」「新エネルギーへの期待」などについて、楽しく学んでもらいます。

●各回定員:16名 ●対象:小学校4年生~中学校3年生 ●申し込み方法:事前申込制 ※空きがあれば当日受付可 ●スケジュール:19日 ①10:45~11:45 ②12:30~13:30 ③14:00~15:00 ④15:30~16:30 / 20日 ①10:45~11:45 ②12:30~13:30 ③13:50~14:50 ④15:10~16:10 ●注意事項:開始10分前までに受付して下さい。10分前までに受付していない場合はキャンセルとみなします。保護者・引率者の方もご一緒に参加してください。



事前申込制

つくる・つかう・いかす・かえす

環境に配慮した「モノづくり」について、様々な観点から学べる「環境教室」(19日)や、普段使っている電気製品はどんな仕組みになっているのか、実物の製品を自分の手で分解しながら学ぶ「分解ワークショップ」(20日)を開催します。

●各回定員:19日 20名 / 20日 5組(親子ペア) ●対象:19日 小学校4年生~中学校3年生 / 20日 小学校4年生~小学校6年生 ●申し込み方法:事前申込制 ※空きがあれば当日受付可 ●スケジュール:19日 ①11:00~11:30 ②13:00~13:30 ③14:30~15:00 / 20日 ①11:00~12:30 ②14:00~15:30 ●注意事項:20日は必ず親子ペア(2人1組)で参加してください。



事前申込制

センイの不思議

オレンジジュースから水が取り出せるセンイ、車や飛行機を作るセンイ、布なのに水に濡れないセンイなど色々なセンイの不思議を紹介。暮らしや地球環境に役立つ技術とのつながりに気づくことのできる、簡単に楽しい実験を行います。

●各回定員:なし(随時対応) ●申し込み方法:当日受付、先着順



手づくり乾電池教室

マンガン乾電池単1形の材料を一つ一つ組み立てていき、完成させます。ラベルには色エンピツやペンをを使って好きな絵を描いて世界でたったひとつだけの「オリジナル乾電池」をつくりまします。最後には豆電球を使って点灯式も実施します。

●各回定員:20名 ●対象:小学校3年生~中学校3年生 ※但し、小学校1,2年生は1人につき引率者1名同伴すれば参加可能 ●申し込み方法:当日受付、先着順 ●スケジュール:19日 ①10:30~11:20 ②11:30~12:20 ③13:00~13:50 ④14:00~14:50 ⑤15:00~15:50 ⑥16:00~16:50 / 20日 ①10:30~11:20 ②11:30~12:20 ③13:00~13:50 ④14:00~14:50 ⑤15:00~15:50 ●注意事項:はさみ、トンカチ、二酸化マンガンを使用します。開始5分前までに受付して下さい。



人と共存・協調するロボット技術 SmartPalV

安川電機のサービスロボットSmartPalV(スマートパル ファイブ)による展示実演を行ないます。SmartPalVは、人と共存して自立的に作業するために必要な腕部・移動部・環境認識機能・通信機能を持った車輪移動型ロボットです。腰の屈曲関節により、床に置かれた物を取ることができるなど、可能な作業範囲が大幅に拡大されています。「人との共存・協調」を目指して開発されたサービスロボットを是非ご覧下さい。

●スケジュール:19日 終日デモンストレーション / 20日 終日デモンストレーション



新聞紙リサイクル工房 ゴミ箱を作ろう 自分だけの新聞、作っちゃおう!!

お気に入りの新聞紙を利用してごみ箱を作ります。また来場者の写真を掲載したミニ新聞も発行します。

●各回定員:12名 ●対象:小学校3年生以上 ●申し込み方法:当日受付、先着順 ●スケジュール:19日 ①10:30~12:00 ②12:30~14:00 ③14:00~15:30 ④15:30~17:00 / 20日 ①10:30~12:00 ②12:30~14:00 ③14:00~15:30 ●注意事項:はさみ、のりを使用します。新聞のインクやのりで汚れる可能性があります。年少者は保護者が同伴すれば参加可能です。



ご案内

すべては、遊び心からはじまる

モノづくり 体感スタジアム

入場料 無料

会期:2009年9月19日(土)・20日(日)

会場:幕張メッセ 国際展示場9ホール

主催:モノづくり体感スタジアム2009実行委員会
(モノづくり推進会議/日刊工業新聞社/WAZA-ONE GP 実行委員会
日本折り紙ヒコーキ協会/社団法人 日本航空宇宙学会)

後援:経済産業省、文部科学省、千葉県、千葉市
特別協力:日本航空

www.mono-stu.jp

会場へのアクセス



- JR京葉線 → 海浜幕張駅より 徒歩5分
- 東関東自動車道 → 湾岸習志野I.C.または湾岸千葉I.C.より 約5分
- 京葉道路 → 幕張I.C.より 約5分

展示場9ホール案内図



お問い合わせ先

モノづくり体感スタジアム2009実行委員会事務局
〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1(日刊工業新聞社内)
Tel. 03-5644-7608 Fax. 03-5644-7209
URL: www.mono-stu.jp
E-mail: info@mono-stu.jp

招待者名

開催にあたって

昨今、卓越技能を持った技術者の高齢化や若年層におけるモノづくり離れが深刻な状況にあります。子どもたちにモノづくりや理科などの楽しさや奥深さを体験してもらうとともに、保護者にも我が国のモノづくりの素晴らしさ、職業としての意義の高さなどを感じてもらうことで、将来のモノづくり人材が育つ環境整備の一助を図るのがこのイベントの目的です。そこで今回、広島県福山市のモノづくり企業、株式会社キャストムのサイエンスメセナ事業部が中心となって活動している「遊びのオリンピック WAZA-ONE GP」の実行委員会と連携し、「折り紙ヒコーキ」の大会を全国規模で開催します。また、同時開催で社団法人 日本航空宇宙学会と共同で、「第5回全日本学生室内飛行ロボットコンテスト」を実施し、大学生・高等専門学校生が日ごろの研究を重ねた手作りの飛行ロボットの飛行性能やデザインなどを競い合います。さらに、モノづくり推進会議会員企業各社が持っているモノづくりや理科などの楽しさを伝えるワークショップを併設し、親子で楽しめるモノづくりの総合イベントとして開催します。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

全日本折り紙ヒコーキ大会 参加事前申込書

申し込み方法

下記の全ての欄にご記入の上、ご応募下さい!
(定員になり次第、締め切らせて頂きます。)

FAX 番号: 084-955-2065

携帯からの申し込みはこちら!



送り先はこちら!!

参加種目	どちらかの□にチェックして下さい。	<input type="checkbox"/> 小学校対抗トーナメント	<input type="checkbox"/> 室内滞空時間競技(団体トーナメント戦)
代表者名	①	様	歳
参加者名	②	様	歳
参加者名	③	様	歳
〒	-		
代表者連絡先	※ビル・マンション名も記載		
保護者:			
電話:	(自宅)		
	(携帯)		
FAX:			
e-mail:			
チーム名			
学校名			

大会についてのお問い合わせ先

(日本折り紙ヒコーキ協会 担当:宇野まで)

電話:084-961-0669 メール:info@oriplane.com

※この大会に参加されているあいだ、その様子を写真や動画として撮影しております。撮影された画像の一部は協会ならびに関係機関の広報物などで公開される場合があります。

モノづくり体験ワークショップ／特別プログラム
参加事前申込書

申し込み方法

参加ご希望の時間帯に して、下記参加者記入欄にご記入のうえ、お申し込み下さい。(定員になり次第、締め切らせて頂きます。)

送り先はこちら!! FAX 番号: **03-5644-7209**

つくる・つかう・いかす・かえす

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

環境に配慮した「モノづくり」について、様々な観点から学べる「環境教室」(19日)や、普段使っている電気製品はどんな仕組みになっているのか、実物の製品を自分の手で分解しながら学ぶ「分解ワークショップ」(20日)を開催します。

環境教室

19日(土)

- 定員: **20名**
- ① 11:00～11:30
 - ② 13:00～13:30
 - ③ 14:30～15:00

体験しよう、石油の不思議・調べてみよう、未来のエネルギー

ENEOS 新日本石油
Your Choice of Energy

本物の原油や石油製品の観察、模擬原油の蒸留実験、キャンドル作り、また燃料電池発電キットの組立てを実施し「石油の大切さ」「新エネルギーへの期待」などについて、楽しく学んでもらいます。

19日(土)

- 定員: **16名**
- ① 10:45～11:45
 - ② 12:30～13:30
 - ③ 14:00～15:00
 - ④ 15:30～16:30

出張航空教室

JAL

飛行機はなぜ飛ぶか? 飛行機のしくみがどうなっているのか? 折り紙ヒコーキと比較しながら、わかりやすく説明します。

20日(日)

- 定員: **70名**
- 12:30～13:30

分解ワークショップ

20日(日)

- 定員: **5組(親子ペア)**
- ① 11:00～12:30
 - ② 14:00～15:30

※20日は必ず親子ペア(2人1組)で参加してください。

★参加者記入欄★

氏名		
学年	小学校 中学校	年生
住所	〒	
TEL	(自宅)	(携帯)
FAX		
E-mail		
保護者・引率者氏名		

参加方法

表面にある「事前予約参加申込書」にご記入の上、FAXして頂くか、携帯のQRコードよりご応募下さい。お待ちしております! ※定員になり次第、締め切らせていただきます。

●●●● 9月19日(土) ●●●●

10:30～

小学校対抗
トーナメント

同一学校の小学生3人1組

事前予約
定員
72組

★団体戦(小学校対抗トーナメント)ルール

- 3人1組によるチーム対抗戦
- 1秒1ポイントで3人の合計ポイントで勝敗を決めます
- 同点の場合は代表者による延長戦を行います
- 各自の投てきは1投のみ
- 競技には日本折り紙ヒコーキ協会A5認定用紙を使用します(当日配布)

13:30～

室内滞空時間競技
(団体トーナメント戦)

小学生以下1名を含む3人1組

事前予約
定員
108組

●●●● 9月20日(日) ●●●●

10:30～

室内滞空時間競技
(個人戦)
予選

当日受付のみ
定員
1000名

14:00～

決勝

★個人戦ルール

- 年齢により部門を設けます
- 競技には日本折り紙ヒコーキ協会A5認定用紙を使用します(当日配布)
- 記録は1/100秒まで計測し記録
- 投げた瞬間から地面に着地するまでを記録します
- 予選で規定の記録をクリアした場合は決勝へ進出!

その他詳細はHPにて▶ www.mono-stu.jp

<必ずお読み下さい>

参加者の皆さんへ
お願いと注意

1. 事故・ケガにご注意!
会場内で発生した事故やケガについて、主催者は一切の責任を負いません。事故やケガには十分ご注意ください。
2. 盗難にご注意!
貴重品は自己責任にて管理してください。万が一、盗難が発生しても主催者では一切の責任を負いません。貴重品の取扱いには十分ご注意ください。

総合ルール

- ① 折り紙ヒコーキは競技者が規定競技用紙を用いて折るだけで製作すること
- ② 折り紙ヒコーキは切ったり貼ったりしてはいけない
- ③ 折り紙ヒコーキはオモリをつけたり類似する行為やヤスリがけなどの加工を施してはいけない
- ④ 投てきごとに違う折り紙ヒコーキを投げても良い
- ⑤ 競技場内へはむやみに立ち入らないこと
- ⑥ 大会主催者の認めた代理投てきのみは認める《例：要介護者等》
- ⑦ 参加者は競技役員の指示を受けたときは直ちにその指示に従うこと
- ⑧ 大会主催者が定めた規則に準ずること
- ⑨ 故意による遅延行為については失格処分とする場合がある
- ⑩ 再エントリーは可能とする(ただしトーナメント戦は除く)
- ⑪ 各記録は日本折り紙ヒコーキ協会に正式に認定される(無料登録)
※ただし協会発行の認定証は有料(1,000円)とし後日発送となる



また、機体のコンセプト、設計方法、製作方法、安全性に関するプレゼンテーションも実施します。これら一連の過程を経て、コンテストに参加した学生は航空宇宙工学の知識を深めることができ、加えて、飛行ロボットの普及と実用化を目指します。

今日、日本の航空産業は、世界の航空機メーカーとの協業体制の下に、機体やエンジンなどの重要な部位の生産を分担するに至りました。また、三菱航空機株式会社による国産航空機MRJ(Mitsubishi Regional Jet)の開発が本格化しています。日本の航空産業のさらなる発展ため、本コンテストは将来の航空産業を担う人材の育成に貢献します。

皆様のご支援をお願いします。

参加予定チーム

(2009年7月13日現在)

参加部門	予選通過ライン
幼児の部(未就学児)	4秒以上
小学生の部	7秒以上
一般女子(中学生以上)	6秒以上
一般男子(中学生以上)	12秒以上
シニアの部(65歳以上)	5秒以上

チーム名	所属	所属
NRJ1	東北大学大学院 工学研究科 航空宇宙工学専攻	飛脚
NRJ2	東北大学 工学部 機械知能航空工学科	YSE_ChallengeSpirit
Libellen-09	日本大学大学院 理工学研究科 航空宇宙工学専攻	トビウオ1号
T-09	早稲田大学	せとちゃん
負けられませんか勝つまでは号	早稲田大学大学院 基幹理工学研究科 機械科学専攻	ハイレイト
ProgressIII	慶應義塾大学 理工学部 機械工学科/ロボット技術研究会	シュヴァルベ
コスモデルタ	青森職業能力開発短期大学校 情報技術科	Leaf
bardiche	青森職業能力開発短期大学校 情報技術科	IBS
Egret	大阪府立大学大学院 工学研究科 航空宇宙海洋系専攻	Booing707 Joyfull-200
ふってふってFIT	福岡工業大学 ものづくりセンター 飛行ロボットプロジェクト	ひよっこ
リンリン号	久留米工業高等専門学校 機械工学科	インスィーダ
ICARUS-FW	Department of Aerospace Eng, KAIST	poop
Challenge Fluid 02号	木更津工業高等専門学校	ガルーダ
Mr.すみっちゃん	山口大学大学院 理工学研究科	JM JET
茂式号	東北大学	C-1WS
Windmill	金沢工業大学 工学部 航空システム工学科	k-wave
オレンジ	金沢工業大学 工学部 航空システム工学科	ツッケロ
いとぎゅう	九州大学 工学部 機械航空工学科	KROMA-T
Sky-α	東海大学 工学部 航空宇宙学科 機械工学専攻	N2-09
カジノフライト	東海大学 工学部 航空宇宙学科	あめんぼ
聖美也	早稲田大学 基幹理工学部 機械航空学科	丁カラス
ちくわ天	日本大学 理工学部 精密機械工学科	ずーばーぼんぼん号
YCF	静岡理工科大学 理工学部 機械工学科	震電・改
Mayfly4	秋田工業高等専門学校 専攻科	HYKY
Mayfly5	秋田工業高等専門学校	ZUCKER
		東京都立産業技術高等専門学校 航空宇宙工学コース
		横浜システム工学院専門学校 システム工学科
		鹿児島工業高等専門学校 機械工学科
		首都大学東京 システムデザイン研究科 航空宇宙システム工学科
		新居浜工業高等専門学校
		埼玉県立新座総合技術高等学校 電子機械科
		神奈川工科大学 航空研究部
		電気通信大学 知能機械工学専攻
		中日本航空専門学校
		久留米工業高等専門学校 翔同好会
		帝京大学 理工学部 航空宇宙工学科
		名古屋大学大学院 工学研究科 航空宇宙工学専攻
		帝京大学 理工学部 航空宇宙工学科
		新居浜工業高等専門学校
		早稲田大学 宇宙航空研究会
		名古屋大学大学院 工学研究科 航空宇宙工学専攻
		早稲田大学 理工学部 機械工学科
		山口大学 工学部 機械工学科
		名古屋工業大学 機械工学科
		東京大学 航空宇宙工学専攻
		東京大学大学院 工学系研究科
		東京大学 工学部 航空宇宙工学科
		大阪産業大学 飛行ロボットプロジェクト
		東京都立産業技術高等専門学校 航空宇宙工学コース
		早稲田大学 基幹理工学部 機械科学・航空学科

特別プログラム タイムスケジュール

日時	教室名	内容	定員	講師	場所	参加方法
19日(土)	11:00～12:00	立体ヒコーキ教室	30組(1組1機)	日本折り紙ヒコーキ協会	特別会議室	当日受付(先着順)
	14:30～15:30	立体ヒコーキ教室	30組(1組1機)	日本折り紙ヒコーキ協会	特別会議室	当日受付(先着順)
20日(日)	11:00～12:00	立体ヒコーキ教室	30組(1組1機)	日本折り紙ヒコーキ協会	特別会議室	当日受付(先着順)
	12:30～13:30	出張航空教室	70名	日本航空(JAL) 広報部 秋田 諭氏	メインステージ	事前申込制 ※空きがあれば当日受付も可